

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 臨時 号)

2022年11月11日発行

兵庫のに研究所

海域西部において、小型珪藻のキートセロスが多く確認されています。窒素は、海域東部で概ね4～6 $\mu\text{g at/L}$ 台、二見漁場西部～別府漁場で概ね1 $\mu\text{g at/L}$ 台、高砂漁場以西で1 $\mu\text{g at/L}$ 以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均20.0 $^{\circ}\text{C}$ (平年比0.2 $^{\circ}\text{C}$ 、昨年比1.1 $^{\circ}\text{C}$ 低い)。
 (珪藻) 海域西部において、小型珪藻のキートセロスが大量発生していた。各海域の海水1mlあたりのキートセロス発生量は、魚住漁場以東で100～300細胞、二見漁場～高砂漁場で400～2000細胞、西播地先漁場で2000～2500細胞であった。西播地先漁場では、前回(11/4)調査と比較して、キートセロスの細胞色素は薄くなっており、活力は低下していると思われる。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	20.9	20.0	20.2	21.1
窒素	3.7	4.8	5.8	3.3
リン	0.46	0.53	0.62	0.43

(11/4)

(11/5)

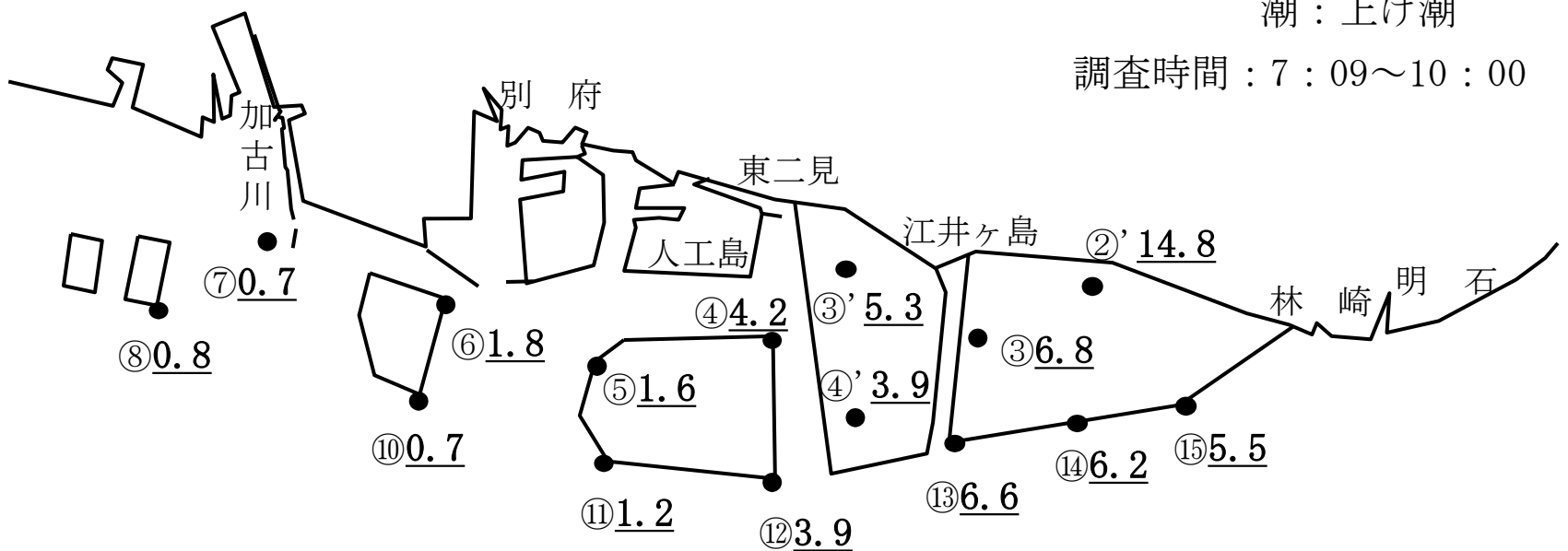
西播地先					
伊保 地	水温	19.0 $^{\circ}\text{C}$	伊保 沖	水温	19.6 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.4		窒素	0.2
	リン	0.33		リン	0.30
白浜 地	水温	19.6 $^{\circ}\text{C}$	白浜 沖	水温	19.4 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.3		窒素	0.2
	リン	0.40		リン	0.30

2022年11月10日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:09～10:00



水温図

